

風土、働く人々への賛歌  
**長尾 和 展** —新収蔵作品を中心に—

2010年1月4日(月) – 3月30日(火)

同時開催：神戸ゆかりの芸術家たち

開館時間：午前10時～午後6時（入館は午後5時30分まで）

休館日：毎週水曜日

入館料：一般200円(150円)、小中高生100円(50円)、65歳以上100円(50円)

※（ ）内は30名以上の団体割引料金です。

※ 神戸ファッション美術館に入館された方は無料で入館できます。

※ 小磯記念美術館に入館された方は、半券提示により、団体割引料金で入館できます。

※ のびのびパスポート持参の方無料。



《渚の女たち(大毛島)》1980年 当館蔵

神戸ゆかりの美術館  
KOBE ARTISTS MUSEUM



United Nations  
Educational, Scientific and  
Cultural Organization

City of Design  
**KOBE**

Member of the UNESCO  
Creative Cities Network  
since 2008

風土、働く人々への賛歌

Nagao Kazu

# 長尾 和 展



《作品》1958~60年頃 当館蔵



《朝市》1976年 当館蔵



《架橋の島かけ(与島)》1987年 当館蔵



《島の烟に(六島)》1985年 当館蔵



《紀行・ポルトガル》2001年 当館蔵



《街(路傍)》1995年 当館蔵

瀬戸内の島々、漁村、そこで暮らし働く人々を描き続ける洋画家 長尾 和は昭和6年（1931）に香川県に生まれました。16歳から油彩画を始め、昭和23年（1948）香川県工芸学校（現：香川県立高松工芸学校）を卒業後、昭和27年（1952）21歳の時、日展初入選を果たします。神戸市で小学校の図画工作科専科教員として教鞭をとりながら、公募展に出品を続け、昭和40年（1965）には第1回主体展入選、昭和56年（1981）に第23回安井賞入選を果たしました。また、昭和54年（1979）の訪中以来、中国の芸術家たちと交流し、天津市の中国天津美術学院へ講師として招聘されるなど、日中の芸術文化をつなぐ活動にも力を注ぎました。平成7年（1995）、神戸市文化賞を受賞しています。

本展では、平成21年（2009）に作者ご本人から神戸市に寄贈された油彩画12点、素描20点を中心として、初期から現在に至る代表的な作品を展観し、60年にわたる画業を振り返ります。とくに代表作ともいえる大作《渚の女たち（大毛島）》、《紀行・ポルトガル》などを含め殆どの作品が、神戸では初公開となります。

また、阪神淡路大震災直後に、自らも被災しながら、神戸市内各所を巡り、描いた水彩画も併せて紹介します（展示期間：2010年1月28日～3月30日）。長尾 和の作品には、錆びついた碇、風雨にさらされ破れ汚れた大漁旗、朽ちていく壁などがよく描かれます。それらは自然の厳しさを感じさせ、その土地と人々との関係を物語る重要な役割を果たしています。防寒服に身を包む働く人々は、碇を錆びつかせる潮、風雪にさらされた時間の中に置かれ、たくましく生きています。静物や人々が身につける作業服の入念な描写からは、自然と人間との関わりを深く洞察する画家のまなざしが伺えます。

その土地固有の気候、風や湿度の実感、手ざわりを求め各地を旅し、人々の暮らしと風土—そして働く庶民への賛歌を、底光りする美しい色彩で描きとどめようとした、神戸ゆかりの洋画家 長尾 和の世界をぜひご覧頂きたいと思います。

## 関連行事 ※参加無料／観覧券が必要です。詳細はお問い合わせください。

### ■ 学芸員によるギャラリーツアー

日時：毎月第2・4日曜日 各日14:00～（約20分）

### ■ ゆかり親子ミュージアム3「長尾さんに学ぶ旅とスケッチ～瀬戸内海～」

日時：2010年1月30日（土）、3月20日（土） 10:30～12:30（終了予定）

対象：小学1年生～大人（親子で参加できる方）

定員：各回20名 ★要申込

## 同時開催

「神戸ゆかりの芸術家たち」 神戸ゆかりの芸術家たちの油彩・彫刻作品を展示します。

## 近隣館のご案内 ※当館と相互に入館割引があります。詳しくは各美術館にお問い合わせください。

### ■ 神戸ファッション美術館 Tel. 078-858-0050

開催中／「天から陽気が降ってくる—ホリ・ヒロシの華麗なる舞台・映画衣装と人形たち—」

2010年1月11日（月・祝）まで

次回展／「モスリンと毛斯縫—変貌する渡来布の物語—」

2010年1月21日（木）～3月30日（火）

休館日／毎週水曜日（ただし12/23は開館）、12/29～1/3

### ■ 神戸市立小磯記念美術館 Tel. 078-857-5880

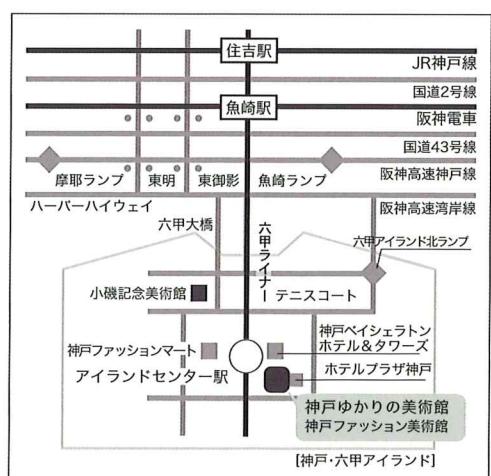
開催中／「特別展 没後35年 宮本三郎展—留学・従軍・戦後期を中心に—」 同時開催／「小磯良平作品選Ⅳ」

2010年1月11日（月・祝）まで

次回展／「小磯良平作品選Ⅴ」コレクション企画展示「画家と裸体表現」

2010年1月21日（木）～4月4日（日）

休館日／毎週月曜日（ただし1/11、3/22は開館）、12/28～1/4



JR「住吉駅」・阪神「魚崎駅」のりかえ六甲ライナー「アイランドセンター駅」下車南東すぐ ※お車の方は美術館隣接の神戸ファッショングラウンド駐車場をご利用ください。（30分 100円）

**神戸ゆかりの美術館**

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中2丁目9-1 Tel. 078-858-1520  
<http://www.city.kobe.lg.jp/yukarimuseum/>